

市の代表として活躍！ 第65回県民体育大会

10月20、21日、佐賀市・多久市・小城市で第65回県民体育大会（佐賀県・佐賀県教育委員会等主催）が行われました。神埼市の代表として出場した17競技約370人の選手の皆さんは、白熱した試合を繰り広げました。各種目の競技結果は次のとおりです。（敬称略）

- 1位
 - ・バレーボール一般女子
 - ・ソフトボール一般女子
- 2位
 - ・剣道一般男子B
- 3位
 - ・バスケットボール一般男子
 - ・バスケットボール一般女子
 - ・ソフトテニス一般男子
 - ・卓球一般男子A
 - ・空手道一般男子
 - ・バドミントン一般女子

個人で入賞された方は次のとおりです。（敬称略）

- 1位
 - ・水泳競技（一般男子）
男子50～59歳25mバタフライ 松永 正則
 - ・陸上競技
男子200m 重松 宏樹
男子30～39歳砲丸投げ 増田 稔久
- 2位
 - ・水泳競技
男子50～59歳25m自由形 松永 正則
女子30～39歳25m背泳ぎ 古賀 香織
女子29歳以下25m背泳ぎ 納富 麻美
 - ・陸上競技
男子18歳～29歳100m 重松 宏樹
女子1000m 高橋 美幸



▲バレーボール一般女子



▲ソフトボール一般女子



▲松永正則さん
(水泳)



▲重松宏樹さん
(陸上)



▲増田稔久さん
(砲丸投げ)



スポーツで市に貢献 神埼市スポーツ賞

神埼市では、スポーツ大会で優秀な成績を収め、神埼市のスポーツ振興に貢献した市民の皆さんや市内の団体の皆さんを「神埼市スポーツ賞」として表彰しています。

今回、全国高校総体カヌー競技スプリント・カヤックシングル（500メートル）、国民体育大会カヌー競技スプリント・カヤックシングル（500メートル）で優勝された野口夏子さん（神埼高校）と第6回全国中学生少林寺拳法大会での団体優勝のメンバーである真崎美穂さん（神埼中学校）が表彰を受けられました。

町民体育大会 結果

- 神埼町民体育大会（10／7）
 - ・70戸以上の部 優勝 的 準優勝 石井ヶ里 3位 横武
 - ・70戸未満の部 優勝 三谷 準優勝 姉川下分 3位 野目ヶ里
 - ・入場行進パフォーマンス賞 横武地区 竹原地区 姉川下分地区

- 千代田町民体育大会（10／7） 総合の部 優勝 柳島 準優勝 崎村 3位 迎島

鷹ジュニアに合格



仁比山小学校6年の田中りんさん（神埼町石井ヶ里）が、福岡ソフトバンクホークスのジュニアチームに選ばれました。

このチームは、プロ野球球団が12月に開催する少年野球大会「NPB12球団ジュニアトーナメント」に向けて結成されたもので、応募者約500人の中から3回の選考を経て18人が合格しました。

兄の影響で小学校3年生から野球を始めた田中さん。現在はホークスの室内練習場で練習を重ね、試合のため各地へ遠征しています。「みんなのレベルが高いけど、レギュラーになれるようにがんばりたい」と話されました。

見事3連覇!!全国空手道選手権大会

11月2日、神埼町で空手の指導をされている中島弘樹さん（神埼町姉川東分）が、市役所を表敬訪問されました。

中島さんは、7月に東京で開催された第13回全国空手道選手権大会に出場し、一般2部（40歳以上）男子組手の部で優勝。仕事との両立で練習時間も十分にとれない中、見事3連覇を果たされました。

中島さんは、「周りの期待が大きいため、プレッシャーもすごかった。教え子の前で優勝できて嬉しい」と話されていました。



ぎん清流国体で優勝!



神埼高校の野口夏子さん（神埼町永歌）が、10月2、3日に長良川国際レガッタコース会場で行われた少年女子カヌースプリント・カヤックシングル500mで見事優勝し、同じく200mで2位にられました。おめでとうございます!

豆力士が奮闘!相撲大会

10月6日、神埼町の櫛田宮相撲場で第7回櫛田宮子ども相撲大会が行われ、幼児から小学生までの29人が参加し、力いっぱい熱戦を展開しました。10月28日には、次郎体育館で第7回神埼市次郎の里少年相撲大会が行われ、幼児から小学生までの54人が参加。子どもたちの奮闘に会場からは多くの声援が飛び交いました。試合結果は次のとおりです。（敬称略）

櫛田宮子ども相撲大会

【個人戦】

○幼児の部

- 優勝 園田竜士
（ちとせ幼稚園）
- 準優勝 平井萌南
（ちよだ保育園）



○小学1年生の部

- 優勝 園田紗也（東部小） 準優勝 小川諄典（東部小）

○小学2年生の部

- 優勝 吉岡亜斗夢（神埼ク） 準優勝 平井準生（西部小）

○小学3年生の部

- 優勝 江島大樹（神埼ク） 準優勝 辻徹平（神埼ク）

○小学4年生の部

- 優勝 安元鈴駆（神埼ク） 準優勝 田淵桐亜（神埼ク）

○小学5・6年生の部

- 優勝 友永健生（神埼小） 準優勝 三好朔実（神埼ク）

【団体戦】

○低学年の部

- 優勝 佐賀クラブ 準優勝 鳥栖

○高学年の部

- 優勝 神埼クラブA 準優勝 佐賀クラブA

次郎の里少年相撲大会

【個人戦】

○幼児の部

- 優勝 園田竜士（神埼ク） 準優勝 辻 太一（神埼ク）

○小学1年生の部

- 優勝 園田沙也（東部小） 準優勝 牛島優翔（神埼ク）

○小学2年生の部

- 優勝 平井準生（西部小） 準優勝 辻廉太郎（神埼ク）

○小学3年生の部

- 優勝 吉岡暢哉（西部小） 準優勝 島 大翔（中部小）

○小学4年生の部

- 優勝 安元鈴駆（神埼ク） 準優勝 吉田勇樹（中部小）

○小学5年生の部

- 優勝 友永健生（神埼ク） 準優勝 中村浩志（中部小）

○小学6年生の部

- 優勝 新井陸翔（西部小）
- 準優勝 垣副斗喜也（東部小）

【団体戦】

- 優勝 千代田西部小
- 準優勝 千代田東部小A



※神埼ク→神埼市相撲クラブ 東部小→千代田東部小 中部小→千代田中部小 西部小→千代田西部小

教育のあるべき姿の追求を 「教育の日」 記念式典および講演会

11月1日、神埼市中央公民館で神埼市「教育の日」記念式典および講演会を開催しました。

「教育の日」は、市民の教育に対する関心と理解を深め、神埼市の教育の充実と発展を図るとともに、郷土を愛し、地域社会の振興に主体的に取り組む人づくりを期して設けたものです。

式典では、市教委の津山剛委員長が「神埼市の教育のあるべき姿を追求し、その充実発展を期してまいります」と挨拶。教育功労者・協力者として下記の8人1団体の方を表彰しました。

式典後、作家の曾野綾子先生の「人間を創るもの」と題した講演では、「いいことから悪いことから学ぶことがある。先生任せにせず、親がしっかり教育を」「数多く文章を書くことやできるだけ本を読ませて作文能力を高める」といった学校教育や家庭教育に対しての示唆をいただき、満席となった来場者も時間を忘れて聞き入っていました。

《神埼市「教育の日」表彰の受賞された方(団体)》(敬称略)

北川 信幸(下西) 江原 邦興(姉川) 真崎 通男(広滝) 一番ヶ瀬 豊(本堀) 高橋 美智子(境原)
高橋 民子(境原) 吉岡 ミエ(境原) 中村 晋(吉野ヶ里町) おはなし会「ケムケム」



博士の偉業をたたえて

11月4日、王仁博士を顕彰する石碑の除幕式が、神埼町竹原地区にある鰐神社(王仁神社)で執り行われました。

式には博士の出身地である大韓民国靈岩郡からも鄭光徳副郡主を含む22名の来賓をはじめ地元、市関係者約70人が出席されました。

石碑は高さが約2.5メートルあり、「王仁博士上陸伝承之地」と刻まれ、市の新たな観光地づくりの第一歩として日本に漢字を伝えたとされる博士の偉業をたたえ建立されました。



▲(左から) 劉郡議会議員、李郡議会議員、鄭副郡主、松本市長、片江議長、古賀区長

厳かに 戦没者追悼式

11月6日、神埼市中央公民館で、神埼市戦没者追悼式が厳粛に行われました。

戦没者890柱の御霊に対し、遺族など約300人が出席して戦没者の冥福を祈るとともに、平和への気持ちを新たにしていました。

祭壇には、11月2日から5日まで行われた第43回神埼町老人クラブ菊花展に出品された菊も献花され、会場は、菊の香りに包まれていました。



九年庵オリジナルフレーム切手 販売開始!

秋の九年庵一般公開に合わせて、11月12日から九年庵オリジナルフレーム切手が発売されました。

春の新緑や秋の紅葉など九年庵の様々な表情を紹介しており、50円切手と80円切手の2種類を発売。10枚1セットで、それぞれ900円と1,200円で販売されており、神埼市内の郵便局(簡易局を除く)で、2月8日まで購入することができます。



販売開始に伴い、市役所では11月9日に贈呈式が行われ、日本郵便の馬越喜仁県本部長から松本市長へフレーム切手が手渡されました。

九州最大級の製造業向け展示会に市内企業が出展!



10月11日から13日までの3日間、ものづくりに積極的に取り組む中小企業の技術交流と新規販路開拓を促進する「中小企業テクノフェア in 九州」が北九州市で開催され、神崎市企業連絡協議会から熊本電気工業株式会社（神埼町）、株式会社八雲製作所（神埼町）、シンエイメタルテック株式会社（千代田町）、ヨネミツ工業（千代田町）の4社が出展されました。

出展された各社は、自ら培った技術力により開発した製品や優秀な技術について、実演を交えた積極的なPR活動を展開し、来場者の反応に手応えを感じられていたほか、県外の出展企業とも情報交換を行い、ものづくりや新規販路開拓に対する意欲を高められていました。

株式会社エフピコ 神崎市に新たな拠点を

10月23日、株式会社エフピコの進出協定調印式が市役所で行われました。

広島に本社を置くエフピコは、食品トレーや包装資材等の製造・販売事業を展開。現在、城原地区に新たな配送センターを建設しており、順調にいけば平成25年の7月に操業を開始します。また、同敷地内に新工場も建設する予定で、小松安弘代表取締役会長は「世界を舞台に戦える商品をつくり、神崎市に恥じない結果をだしていきたい」と話されました。



君にとどけたい 愛のコンサートin 神埼を開催

10月12日、神崎市千代田文化会館で「君にとどけたい 愛のコンサートin 神埼」が行われました。

このコンサートは、神崎市の将来を担う子どもたちに歴史文化芸術に興味を持ってもらい、著名な講師を招いて子どもの情操教育を図ることを目的とした、「神崎市歴史文化芸術体験学習事業」として行われました。

第一部は、「君にとどけたい愛のコンサート」と題して歌やバイオリン・フルートの演奏を鑑賞。今回は視覚障がいのあるプロの演奏家をお招きし、視覚障がい者へのインタビューやエスコート体験も行われ、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。

第二部では、映画などでも有名なミュージカル「マイ・フェア・レディ」をハイライトで鑑賞し、生のミュージカルを見る機会の少ない子どもたちは、プロの演技や演奏の迫りに圧倒されていました。



伝統芸能を奉納

11月3日、千代田町崎村の冠者神社で秋の大祭が行われ、獅子舞や女浮立などの伝統芸能が奉納されました。

大祭は780年の伝統を誇り、25年ごとに奉納されていましたが、伝承保存のため現在では5年ごとに開催されています。

神事に続いて、崎村地区の男性が勇壮な獅子舞を披露。小森田地区からは県内でも珍しい女浮立が奉納され、太鼓やかねの音色に合わせた伝統の舞に訪れた人々も見入っていました。



ありがとうの気持ちを発表



11月2日、千代田中部小学校で「ありがとう集会」が開催されました。学校で力を入れて取り組んでいる音読の練習の成果を発表することで、日頃お世話になっている地域の方などに感謝の気持ちを伝えようと毎年開催されているもので、1年生から6年生までが詩の朗読や高志狂言を披露。子どもたちの力強く堂々とした発表に、会場からは大きな拍手が送られました。



◆「人権の花運動」鑑賞会

人権の花運動は、花の栽培や世話を通して思いやりや協力の気持ちを育むことを目的とした法務省の事業で、今年も千代田中部小学校で実施されました。

10月に千代田地区の人権擁護委員から送られたパンジーやナデシコなどの花の苗は、児童全員が一鉢ずつ水やりなどの世話をし、この日きれいな花を咲かせ、集会の最後にお世話になった方々へ日頃の感謝の気持ちとしてプレゼントされました。

詩や昔話など美しい日本語を暗唱

11月3日、神崎市中央公民館で第10回美しい日本語暗唱・朗読大会が開催されました。小・中学生50組が参加し、学校や家で一生懸命練習してきた成果を堂々と披露しました。

最優秀賞を受賞された方をご紹介します。(敬称略)

- 小学校低学年の部 高木玲奈 (千代田中部小2年)
- 小学校中学年の部 今村百花 (西郷小4年)
- 小学校高学年の部 宇木美聡 (神埼小5年)
- 中学生の部 石丸千博 (付属中3年)
- ペアの部 城島奈々子 (西郷小6年)、小淵愛子 (西郷小6年)、中山真那伽 (西郷小6年)



清掃活動で美しいまちに



10月28日、神崎市クリーン作戦と第27回筑後川水系(筑後川・城原川)河川美化運動「ノーポイ運動」が行われました。

皆様のご協力により、道路や河川・公園などにごみの散乱がなくなり、美しい神崎市になりました。

今後とも環境美化の推進と地域の清掃活動にご協力をお願いします。

税金をもっと身近に！租税教室を開催

小学生に税金のことを知ってもらおうと、11月12、13日に脊振小学校と千代田西部小学校で租税教室が開かれました。

12日の脊振小学校では6年生24人、13日の千代田西部小学校では6年生42人が市の税務課職員から税金の種類などの説明を受け、税金が無くなった世界を描いたアニメーションを鑑賞。その後、実際の1億円と同じ大きさ、重さの見本を体験し、税金1億円の使い道を話し合いました。子どもたちからは活発な意見が出されました。

租税教室は、来年1月に千代田東部小学校でも行います。



▲千代田西部小学校



▲脊振小学校

文化の秋 多彩に



【神埼町文化祭】

10月28日から11月4日まで、神崎市文化連盟神埼支部主催の第27回神埼町文化祭が、神崎市中央公民館で開催されました。

展示部門は、研修室・ロビーなどを会場として、生け花、絵画、書、陶芸、パッチワーク、絵手紙など市民の力作が8日間にわたって展示されました。

11月3日には、第10回美しい日本語暗唱大会が開催され、小中学生の暗唱や朗読が披露されました。また、昼夜2回映画「わが母の記」が上映され、多くの人が感動に涙を流されました。

最終日の11月4日には、ステージ公演と記念式典が行われ、その完成度に観客からは惜しめない拍手が送られていました。最後に抽選会で盛り上がり幕を閉じました。

【千代田町文化祭】

10月26日から28日までの3日間、第33回千代田町文化祭が、千代田文化会館と千代田町保健センターで行われました。

展示部門の保健センターでは、写真や習字・生け花・手芸、工芸品など多数の力作のほか、次郎の家スケッチ大会や次郎物語読書感想画の入選作品が展示されました。また、会場の一角ではステンシルの体験コーナーもあり講師の指導を受け熱心に作品を作られました。



27日には、福岡在住で県内でも活躍されているmonさんの公演がありました。

monさんは、二児の母親である子育てシンガーで、現在、佐賀・福岡・大分県内の小中学校等で、いのちや人権をテーマにしたスクールコンサート「生まれてきてくれてありがとうトーク&コンサート」活動を展開されています。会場には、子育て世代を中心に多数の来場者があり、自身の経験を踏まえたトークなどを交えながら歌われ、多くの方々が感動、共感を受けられていました。



28日のステージ部門の文化会館では、保育園児の演技からスタートし、高志狂言や日本舞踊などの伝統芸能のほか、ギターの弾き語りやフラダンスなどの披露もあり観客からは惜しめない拍手が送られていました。最後に踊りの会と婦人会による総踊り、お楽しみ抽選会と続き盛況のうちに幕を閉じました。

【脊振町文化祭】

11月4日、第27回「脊振森林(もり)の里文化フェスティバル」が行われました。

ステージでは、恒例の保育園児・小学生による学年別の群読や劇、歌等を熱演し、会員による合唱や踊りが披露されました。

また、背振山分屯基地の野外炊飯(カレー)の実演や装甲車の展示、地元産のもち米でついたふるまい餅、農産物販売、バザー等が行われました。

特別ゲストとして、吉野ヶ里炎祭り劇団による「佐賀にわか」と自衛隊員による「面浮立」も大変好評でした。



有料広告

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方
消費者金融等の借金を完済した方は

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から20~25%をいただくのみです。

西九州総合法律事務所
佐賀県弁護士会所属
弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

相談無料

秘密厳守

詳しくはホームページを検索!

西九州総合 検索

<http://nishi9kabarai.com/>

西九州総合法律事務所



要電話予約

0954-27-8056

受付/月~金 9:00~12:00 13:00~18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

有料広告